# 愛育ながさき Ai-iku-Nagasaki 56号

発行所/一般社団法人長崎県手をつなぐ育成会発行者/竹内隆伯 発行日/令和5年4月3日〒852-8104 長崎市茂里町3-24 長崎県総合福祉センター県棟4F408号Tel:095-846-8730/Fax:095-846-8738 E-mail:info@ikusei-nagasaki.jp



### 障害理解容务 7x0-7x7° 可修

# 島原市中やラバン院籍成功体

長崎市手をつなぐ育成会が知的障害理解啓発のためのキャラバン隊「長崎よかよか隊」を結成して 5 年程が経過しました。出動回数は延べ 62 回、参加者は約 3,000 名になりました。いつもの活動は広く社会に知的・発達障害について知ってもらうこと、そして知的・発達障害のある人の生きづらさを知り多様性を認めてもらうことですが、今回は長崎県育成会から依頼をいただき、島原市育成会でキャラバン隊を結成されるためのお手伝いに出動しました。

3月6日島原市福祉センターにおいて育成会の職員さん、会員さん5名の方に参加いただきました。



まず「長崎よかよか隊」の①結成までの動き、②メンバー集め、③ミーティングについて、④内容について、⑤ 実施のための働きかけ、という流れで経験をもとにお話させていただきました。さらに現在「長崎よかよか隊」で 実施している 8 個のプログラムの詳細を説明し、結成の際に参考にさせていただいた「ひろしまあび隊」の実演 映像を見てもらいました。

私たちもキャラバン隊を結成する前はそうだったように、参加者の方は「自分たちが出来るのだろうか?」という不安を感じられているようでした。でも、ある研修会で全国手をつなぐ育成会連合会の又村常務理事が話されていた、「キャラバン隊のいいところはプログラムがあるので誰でもできること。例えば初めての人でもプログラムを読むだけでキャラバン隊活動ができる」というお話をお聞きして、上手にしようと思わなくても良いんだと心が軽くなった経験をお話しました。まず一度経験して動き出すことで見えてくることもあると思います。キャラバン隊が県内各地に結成され知的・発達障害の理解が広まり、障害があってもなくても住みやすい長崎県になったらいいなと思い帰路につきました。(長崎よかよか隊上田小夜香)

#### 可能に参加して

よかよか隊のみなさま、島原まで来ていただきありがとうございました。勉強会では、結成までの動きやメンバーをどう集めたかなど、参考になる事をたくさんお聞きすることができました。

キャラバン隊の目的である『障害理解が広まるためには、知的障害のある人たちが感じている不自由さや生きづらさを体験すること』が大切だという事を改めて感じました。

勉強会の後、よかよか隊の方より「構えすぎず、島原らしく活動して下さい。お手伝いできるところがあれば、いつでも連絡ください」とお言葉をいただきとても心強かったです。

これから結成に向けて課題も出てくるかも知れませんが、島原メンバーでたくさんアイデアを出し合いながら、 自分たちのペースで進めて行けたらと思います。(島原市手をつなぐ育成会 前田 幾美)

## <sub>令和 4年度</sub>県への要望・意見交換会 障害者施策に関する意見を聴く会

「令和4年度県への要望・意見交換会」と「障害者施策に関する意見を聴く会」が、去る令和4年12月26日に長崎県庁で開催されました。県育成会からは会長はじめ各副会長と事務局長が参加、長崎県からは障害福祉課と教育庁特別支援教育班から担当職員の参加がありました。

今年度は令和 4 年 7 月 21 日の朝日新聞に、長崎県の行動障害を持つ男子中学生が久留米市の児童デイサービスにおいて、暴力や拘束及び監禁など身体的虐待を受けその後保護されたという記事があがったことー本に絞り質問と要望をしました。行動障害を持つ子どもは知的障害の有無にもより、福祉の支援を知らないまま困難な状況へ陥ってしまい、多額の利用料と共に、藁をもすがる思いの母親が他県へ支援を求めたのではないかと思われます。現状として、行動障害の困り事には適切な支援を提供できる福祉・医療・教育等の社会資源

や人材が不足しており、そのことへの早急な支援体制を整えるよう要望しました。

その内容に対して県からの回答は、現在県が運営している発達障害児支援センター「しおさい」についてあげ、地域支援マネージャーを配置し様々な困難事例に対応している報告がありました。そのほかにも発達障害研修会の開催や教師へのティーチャートレーニングやペアレントメンタートレーニングなどの体制もあり、それらについての評価は確かなものであるとは思えますが、しかし現状としては日々数的に増えていく発達障害の子どもたちへの専門家の支援は数か月待ちで、すぐ解決には結びつかないのが現状のようです。その間、福祉的支援ともどうにかつながり不安になる母親たちの心に寄り添う体制が安定的に提供できる地域福祉の形の実現を望みたいものだと思いました。(谷)

#### 障害者施策に関する意見を聴く会に参加して

ぼくは、障害者施策に関する意見を聴く会に「長崎きずなの会会長」として参加しました。今年は、要望意見交換会が前段で、後段に意見を聴く会という2部構成で開催されました。ぼくは、グループホーム(GH)利用者として、「65歳になった時、今住んでいる南高愛隣会GHの利用がしづらくなるのではないかが心配です」という意見を発表しました。長崎県障害福祉課担当者の回答で、「65歳から介護保険利用に切り替わる法律の仕組みになっているので、65歳になったら、住んでいるGHのある自治体に相談してください。」ということでした。(長崎きずなの会会長久保田孝行: ふれあいネットワークピア島原支部





国宝・縄文のヴィーナスさん

~太古の暮らしは既に SDG s?!~

身長 27 cm・体重?(ナイショ)。年齢約 4500 歳前後。長野県茅野市出身(出土)。クールな切れ長の目、鼻は高いほう。上半身に比べ下半身はぽっちゃり系でどっしりとしていますが、大地にしっかりと立つその姿は、豊かさと力強さを感じさせてくれます。後ろ姿もとってもキュートで、後頭部のクルクル、点々、逆ハート模様や、頭頂部の渦巻きがとってもオシャレ。全体にラメ入りで明るいところで見ればキラキラしちゃいます。

今から約 15000 年前に始まったといわれる、縄文時代(諸説あり)。 炎のような文様の「土器」や様々なフォルムの「土偶」で知られる、日本列島で 栄えた古代の文明です。次の弥生時代に移り変わるまで1万年以上続きまし た。近年、遺跡の発掘調査・研究が進み当時の暮らしの様子が次第にわかっ てきました。

彼らは集落を作り定住生活を始め、周辺にはクリやトチの木を植え「里山」を育て、その中で争うことなく平和な暮らしをしていたとされています。(弥生時代になると遺跡から矢じりが刺さった人骨や、首と胴体が別の人骨などが出土して、集落同士の争いがこの時代から始まっていたことがわかるそうです)



〜土偶界のあこがれの存在〜 国宝・縄文のヴィーカ (レプリカ) 縄文中期・約5000年前 長野県茅野市・棚畑遺跡 茅野市尖石縄文考古館蔵



実は、縄文時代には「福祉」も始まっていて、人骨の解析などから、幼少期にポリオや筋ジストロフィーにかかり、おそらく自立歩行ができないながらも成人するまで生き、亡くなった後も丁寧に埋葬されていたことがわかっています。障害があっても地域・集落の中で、周囲の人々の支援を受けながら生活できていたことが想像されます。

こんなに長く続いた平和な時代は他にはなく、「SDGs」を目標に掲げなくてもサステナブルな暮らしが実践されていた「輝らっ人」な時代だったのですね。

後頭部、頭頂部の文様

# 令和5(2023)年度事業記

#### はじめに Τ

新型コロナ感染拡大は、丸3年を経過し、各育成会においても活動に大きな影響を及ぼしているこ とと思います。このような中、政府は、現新型コロナを今年 5 月 8 日に 2 類から 5 類に移行しイン フルエンザと同じような取扱いとするようです。

県育成会としては政府や長崎県、全育連の方針に沿いながら令和5年度の会議、研修、行事等は、基 本的には集合形式で開催する予定ですが、状況に応じ感染防止対策を講じ安全性を確保しつつ、オンラ インでの開催など、ICT技術も駆使しながら育成会活動の足を止めることなく取組みたいと思います。

私たち育成会の運動の柱の一つは障害のある人の人権を擁護することです。昨年度からは虐待防止 の更なる推進として、事業者に対し虐待防止委員会及び責任者の設置、従業者への研修について『努力 義務』から『義務化』され身体拘束についても、適正に行う責務が課されています。本人の意向、意思 決定を最大限に尊重した支援や活動を進め、障がいのある人の権利擁護に努めてまいります。

また、安心して地域生活を送るためには緊急時への対応や相談体制の充実が欠かせません。地域生 活支援拠点事業が県下全域で整備されることや、機能の充実について注視するとともに、私たちの安 心・安全な地域生活や「親なきあと」のことも含め、どのように作用するのか、注意深く見守る必要が あると考えます。

#### 地域育成会の活性化に向けて

昨年度実施したアンケート内容から、近年の会員数の減少ついては、新規会員の加入を進めるため の取組を具体的に進めること、特に学齢期のお子さんを持つ保護者が加入意識を持てるような活動が 欠かせません。



キャラバン隊による知的・発達障害の疑似体験「障害理解啓 発研修」を通し、育成会活動への関心を高め入会を促すこと や、全国手をつなぐ育成会連合会が事業として行う保険業務は 団体割引が適用されることに加え、若い会員に有利な内容であ り、説明会の開催なども計画し加入促進に努めると共に、機関 誌『手をつなぐ』購読者を増やす取組みを進めます。

地域育成会の活性化については、会員数が少なく法人格を有 していない育成会の組織運営について、各育成会の現状を把握 し未来志向の運動継続について連携して活動を進めたいと考え ています。

2019年11月現在の内容です。(D-004329 2021-03)

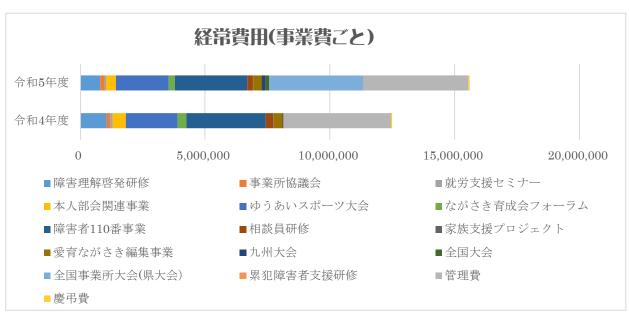
#### 知的障がい児者・自閉症児者の ●日常生活に関する相談支援●就労に関する相談支援 生サポは いを支えま 権利擁護に関する相談支援 の3事業を実施しています。 主な補償内容 当会にご入会いただくと、 病気やケガで入院したとき 病気で死亡したとき 疾病葬祭費用保険金 虐待・逮捕・勾留に対応するとき 弁護士費用等補償 \*プランによって構備します 知的障がい児者、自閉症児者のための 病気やケガの総合補償制度をご利用いただけます。 ケガをしたとき 就労中に他人にケガをさせたり 賠償責任を負ったとき 死亡・後遺障害・入院・通院・手術/各保険金 (地震・噴火・津波によるケガも対象) 物を壊してしまったとき 職業従事中事故対応費用補償。 個人賠償責任保険金 AIG指保の普通傷害保険 ※上記は概要ですので詳細は下記までお問い合わせください。 \*上記は概要ですので評細は Pisa congluiaのをいたという。 生活サポート総合補償制度 特定障害者福祉団体傷害保険特約、弁護土費用等補償特約、職業従事中事故対応費用補償特約、地震・噴火・津波危険補償特約セット 保険のお問合せはこち ご入会のお問合せはこちら ■担当代理店・扱者 ■引受保険会社 ながさき知的障害児者生活サポート協会 ジェイアイシー九州 AIG損害保険株式会社 〒852-8134 長崎市大橋町19-19 〒810-0001 福岡市中央区天神4-6-7 https://www.aig.co.jp/sonpo 長崎市手をつなぐ育成会内 大神クリスタルビル14階 TEL:092-791-7561 FAX:092-791-7562 受付時間:午前9時~午後5時 福岡支店 TEL: 095-845-5668 FAX: 095-845-5664 〒810-0041 福岡市中央区大名2-4-35 富士火災福岡ビル TEL:092-718-7000 受付時間:午前9時~午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く) 受付時間:午前9時~午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く) (土・日・祝日・年末年始を除く)

## 令和5年度 長崎県手をつなぐ育成会 予算(概要案)

単位:円

経常収益		経常費用(事業費ごとに換算)		
受取会費	4,084,000	障害理解啓発研修	811,000	
正会員会費	3,544,000	事業所協議会	160,500	
賛助会員会費	540,000	就労支援セミナー	81,000	
事業収益	1,025,000	本人部会関連事業	389,000	
受取補助金等	950,250	ゆうあいスポーツ大会	2,106,000	
大会等参加収益	3,890,000	ながさき育成会フォーラム	249,000	
受取寄付金	50,000	障害者 110 番事業	2,898,000	
委託事業	5,137,000	相談員研修	226,000	
雑収益	420,004	家族支援プロジェクト	10,000	
		愛育ながさき編集事業	336,000	
		九州大会	147,000	
		全国大会	158,000	
		全国事業所全国研修大会	3,776,611	
		累犯障害者支援研修(TS)	9,000	
		管理費	4,199,143	
		慶弔費	50,000	
経常収益計	15,556,254	経常費用計	15,556,254	





# 令和5(2023)年度 年間計画

事業等の関係で変更になることがあります。

	1						
月		曜	活動内容	月		曜	活動内容
4	14	金	長崎県手をつなぐ事業所協議会	10	8		九州大会福岡市大会(福岡国際会議場)
			(諫早市総合福祉会館)		21	土	ながさき育成会フォーラム(長崎市)
	21	金	第1回九育連役員会(仮)		28	土	全国障害者スポーツ大会
5	11	木	県育成会監査		29 30		(鹿児島)
	20	土	ゆうあいスポーツ大会準備	11		月	5 = 5.
	21		第 45 回ゆうあいスポーツ大会	11	7	火	全国権利擁護セミナー(松江市)
			(諫早市多良見町なごみの里運動公園)		17	金	第3回県育成会理事会
	28		第 23 回県障害者スポーツ大会		25	土	障害理解啓発研修会    (新上五島町)   
6	3	土	第1回県育成会理事会	12	6	水	障害者 110 番法律相談(壱岐市)
	17	土	長崎県育成会定期総会		14	木	障害者 110 番法律相談(長崎市)
			第2回育成会理事会(出島メッセ)		18	月	障害者 110 番法律相談(雲仙市)
7	8	土	   知る見るプログラム	1	14		長崎県障害者芸術祭(佐世保市)
	9		(国立諌早青少年自然の家)		18	木	障害者 110 番法律相談(時津町)
	14	金	知的相談員研修会(県北)		27	土	全国育成会連合会全国大会
	21	金	知的相談員研修会(県南)		28		」 (愛媛県松山市)
8	5	土	   障害理解啓発研修会  (五島市)	2	6	火	障害者 110 番法律相談(諫早市)
	26	土	障害理解啓発研修会  (長与時津町)		24	土	全国手をつなぐ事業所協議会
	27		わたぼうしコンサート 2023(長崎市)				全国研修大会(長崎市出島メッセ)
9	16	土	障害理解啓発研修会  (平戸松浦市)	3	上旬		正会員代表者会議
	26	火	  全国啓発キャラバン隊研修(札幌市)		20	수	全国育成会フォーラム・行政説明 第3回県育成会理事会
					22	金	先 3 凹 示 月

## 長崎県育成会定時社員総会

6月17日(土)14時開始 (理事・社員) 出島メッセ長崎 1F 108会議室

14:00~14:10 会長挨拶

14:10~15:10 議事

15:10~15:30 休憩(役員選考理事会)

15:30~15:50 役員•理事紹介•挨拶



#### 令和4年度 賛助会員(令和5年3月20日現在 敬称略)

本年度も長崎県手をつなぐ育成会へのご支援に対し、心より感謝申し上げます。

株式会社やまびこ学苑	山田 勝彦	シルク印刷工房 わくわくワーク	池田 勝俊
悠久会 スマイル	馬場 是光	悠久会 銀の星学園	
西海市療育支援相談センター 陽だまり	久保 拓也	悠久会 明けの星寮	永代秀二郎
あじさいの家	毛利 和美	たんぽぽの里	川口 敬
松光学園	青島 恵	たんぽぽの里 大川原作業所	川口 敬
清華学園	蒲池 興照	ワークプラザ松浦	大久保ひろ子
光のフェアリー	本田 和弘	社会福祉法人結の会	割石 賢明
みさかえの園のぞみの家		ワークハウスほのぼの	米田 真喜
みさかえの園めぐみの家	齋木 初江	米寿会 杉の木ホーム	須賀 博司
障害者支援施設 こざら学園	井石 美穂子	あゆみ園	阿比留 文博
社会福祉法人八幡会 あけぼの学園	志賀 大輔	NPO法人五島あすなろ会	土岐 寛志
社会福祉法人星のは	磯田 正也	とみえ会 ほっとホーム富希	
桜が丘学園	桑原 良誓	藤朋会 ふじ学園	杉 秀宜
NPO法人障害者就労支援センター	佐藤 保子	五島市はまゆう福祉作業所	榎田 悦男
社会福祉法人恵風会 そよ風の里	髙濵 浩	社会福祉法人 福江福祉会	杉 徹也
むすび会 おおぞら作業所	吉木 利徳	さゆり会 けいぷはうす	平野 大司
ライフステーション	山口 ヨシ子	互隣の家	
諫早ワークス	志賀 正幸	障害者支援施設 平户祐生園	寄辺 和也
大村さらの家	原口 健一	共同生活介護事業所 ゆめ	山下 順子
社会福祉法人三彩の里	江口 司	社会福祉法人風車会 鐘のなる丘	中村 鉄舟
あかつき学園	志賀 竜二	社会福祉法人コスモス会	本田 利峰
普賢学園	本田 尚久	ワークハウス	大久保ひろ子
障害福祉サービス事業所「エリア2	21]	グループホームのぐち、かめだけ、お	おぐし
夢工房みどり	江口 啓介	ひかりホーム	
さんらいず		社会福祉法人山陰会 自然寮	本田 雄峰
ライフ・ワーク小浦		相談支援事業所 えくぼ	
ワークあじさい	藤原 剛	つくし学園	登 繁信
社会福祉法人武正会 清水の里	北島 正一	社会福祉法人インフィニティ	
障害福祉サービス事業「陽香里工房」	野原 健次	平户市社会福祉協議会	宮本 照芳
多機能型事業所 であいの家	森 和行	株式会社 優里	森 智子
多機能型事業所 きらら	山下 順子	社会福祉法人長崎慈光園	
千草野学園	桑原 節子	社会福祉法人 南高愛燐会	田島 光浩
のびのび	丸田 竜宏		

当制度は一般社団自法人全国手をつなぐ育成会連合会の本体事業です。



# はじまりました!

パンフレット お申込み方法は こちら



#### 暮らしのおたすけプラン

団体長期障害所得補償保険

病気やケガで働けなくなった時、収入をサ ポートします。また、のこされたご家族を守る ための各種手続費用等を補償します。

#### がんのおたすけプラン

個人賠償責任補償特約等セット

障害のあるご本人もご加入でき、がん治療に 係る医療費をサポートします。抗がん剤治療、 先進医療にも対応した充実のがん保険です。

#### おたすけプラン・日ごろの備え

団体総合保障 医療保険基本特約・がん保険特約セット

日常生活で生じた事故によるケガ、または損 害賠償責任を負った場合だけでなく、新型コ ロナウイルスにも対応しています。

このチラシは概要を説明したものです。詳しくはパンフレットをご参照ください。

#### ご不明な点がありましたら取扱代理店又は引受保険会社へお問い合わせください。

〈取扱代理店〉一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会

〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-17-6第三和幸ビル2F-C TEL: 03-5358-9274 FAX: 03-5358-9275 担当:中澤 田邊 受付時間: 平日午前9時~午後5時(土・日祝日・年末年始を除さます。)

〈引受保険会社(がん・日ごろ〉) 損害保険ジャパン株式会社

団体・公務開発部第二課 担当:今林・佐藤 TEL: 03-3349-5402 受付時間: 平日午前9時~午後5時

(引受保険会社(暮らし)) キャピタル損害保険株式会社

TEL: 03-5276-5602 受付時間: 平日午前9時~午後5時 SJ21-11808(2021.12.20)

## 《長崎県手をつなぐ育成会行事のお知らせ》7月上旬まで

行 事	月 日	場所	概    要
長崎県手をつなぐ 事業所協議会	4月14日(金)	諫早市総合福祉センター 2階 多目的室	10:00~10:15 挨拶、決算報告·予算審議 10:15~10:25 支援員会報告 10:25~11:55 長崎県事業所協議会運営について
長崎県ゆうあい スポーツ大会	5月21日(日)	なごみの里運動公園 (諫早市多良見町)	10:00~10:20 開会式(挨拶·準備運動) 10:30~12:30種目(参加施設昼食終了次第撤収)
長崎県 障害者スポーツ大会	5月28日(日)	各会場	陸上競技・フライング・ディスク・ホッチャ・ユニカール・卓球・ アーチェリー・サウント・テーフ・ルテニス・水泳・ホーウリング
長崎県育成会 理事会	6月3日(土)	長崎県総合福祉センター 4 階交流室(予定)	13:00~16:00 事業報告、決算、その他
長崎県育成会 定時社員総会 理事会	6月17日(土)	出島メッセ長崎 1 階 108 会議室	14:00~16:00 挨拶、議事、理事・役員選考など
知る見るプログラム	7月8日(土) ~9日(日) (日帰りも可)	国立諫早青少年自然 の家(予定)	8日 11:00~13:00 オリエンテーション・昼食 13:00~21:00 ワークショップ・夕食・入浴・交流会 9日 6:30~12:00 起床・朝食・ワークショップ 12:00~14:00 昼食・閉講式など(一例)



「手をつなぐ」は、知的な障害のある当事者(本人・家族)に関しての教育・福祉・ 労働等々の諸施策を中心に、全国手をつなぐ育成会連合会が編集・発行している月刊 誌です。文字どおり、全国の仲間が「手をつなぐ」ために役立つ情報誌です。

年間 3,900 円 B5 版 48 ページ

長崎県手をつなぐ育成会までご連絡ください。

お申込みは TEL 095-846-8730 FAX 095-846-8738 へ



ぜんち共済株式会社 ・日 せんり六/月/ハーム 関東財務局長(少額短期保険)第14号

0120-322-150

〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-5 九段北325ビル4階

平日9時~17時/土日・祝日・年末年始を除く URL:http://www.z-kyosai.com/

※ご契約にあたっては必ず「ご契約に際しての重要事項」「約款」東京海上日動の「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点等がある場合には、ぜんち共済株式会社までお問い合わせください。 【2020年1月作成 19-TC06633】

取扱代理店(資料請求・その他お問い合わせ)

有限会社トータル・サービス

〒850-0033 長崎県長崎市万才町6-35大樹生命長崎ビル5F TEL:095-827-7705 FAX:095-832-2580